

## 令和元年度肝付町青少年海外派遣事業

「令和元年度肝付町青少年海外派遣事業」が8月19日～28日に行われました。

この事業は、町の未来を担う中学生を海外に派遣し、現地の人々との交流を通して、語学力と国際感覚の向上を図るとともに、グローバル社会に貢献できる人材を育成することが目的で、ふるさと納税を活用して3回目の実施となります。

町立中学校の生徒全員に募集をかけ、応募した28名の中から内之浦中1名、国見中1名、波野中1名、高山中9名の計12名を選出。アメリカ合衆国のフロリダ州ケープ・カナベラル市へ派遣しました。

ケープ・カナベラル市には、ケネディ宇宙センターがあり、温暖で海に面していることなど、本町と類似点が多いことから、昨年度から派遣しています。

期間中は、5泊6日のホームステイ体験、市長表敬訪問、学校訪問、ケネディ宇宙センター施設見学などを行い、参加者からは、「英語で話しかけられたり説明を受けた時に聞き取れなくて悔しかったので、もっと勉強したい」「ホームステイ先の家族が優しくて、素晴らしい経験ができた」との感想が聞かれました。



## ア ツイゼ!サマーキャンプin 青島自然の家

町子ども会育成連絡協議会では、子ども会活動や学校生活のなかで中心的な役割を担える人材を育成することを目的に「アツイゼ!サマーキャンプ（イン・リーダー研修）」を実施しています。

今年は8月7・8・9日の3日間、宮崎県青島青少年自然の家で行われ、町内の小学5年生から中学3年生までを対象とし、計29名が参加しました。研修では、屋外炊飯や、レクリエーション、サイクリング、青島神社見学、創作活動、日の出見学、サンメッセ日南巡り等の活動を行いました。

参加した子どもたちからは、「他の学校の人たちと仲良くなることができた」「仲間と協力することの大切さを学ぶことができた」などの感想があり、とても充実した研修になりました。

